

令和3年度 朝来市商工会「経営発達支援計画」 事業実施評価表 【実施日:令和4年3月17日(木)】

指針別項目・事業	数値目標	実施結果	補足説明	評価結果	評価委員からの主なコメント
3-1. 地域経済動向調査に関すること					
① 「朝来市景況調査書」の作成・公表	2回	4回	コロナ禍の影響・変化を読み取り、適切な支援に活かすことを目的に、当初目標より調査回数を増やして実施。	A	<ul style="list-style-type: none"> 調査回数を増やしたことを評価する。 会員からは様々な要望があり、引き続き行政と情報交換を密にしつつ事業者支援を行うこと。
② 「RESAS分析」の作成・公表	1回	1回			
3-2. 需要動向調査に関すること					
① 地域内展示会調査	5者	0者	コロナ禍の影響を鑑み、地域内展示会を中止。これに伴い、調査も未実施。調査結果の方法、活用方法（商品開発・ブラッシュアップ・マーケティング）については検討の余地あり。	B	<ul style="list-style-type: none"> コロナ禍のため地域内展示会はなし。環境を考えるとやむを得ないが目標数値には届かないためB評価とする。
② 地域外展示会調査	5者	6者			
4. 経営状況の分析に関すること					
① 分析件数（継続）	12者	0者	継続した支援先はあるものの、第二期の経営発達支援事業としては初年度となるため、（継続）件数を0件として計上。次年度は、経営改善普及事業から経営発達支援事業へと誘導していく流れを意識した上で、経営状況把握シートの活用を進めていきたい。	B	<ul style="list-style-type: none"> 1年目のため継続の分析件数は無し。 粗利率の高い業種、低い業種によって分析や支援内容も変わる。 コロナ後の対応を考えている企業、前向きな取組を考えている企業の掘り起こしと支援を進めて欲しい。 分析による目標設定は大きな指標より、より具体的の方が良い。
② 分析件数（新規）	25者	34者			
合計	37者	34者			
5. 事業計画策定支援に関すること					
① 創業計画	10件	4件	実数として33件。例えば「事業計画」、及び「事業承継計画」に該当する事業者については、どちらか一方にて実績数字として計上。次年度は、各種セミナーとの結びつきや創業者への支援も意識していきたい。	B	<ul style="list-style-type: none"> 支援の内容と今後の職員の対応について、より明確にして欲しい。 支援した内容や実績は今のままで問題ないが、企業側の目標もヒアリングし蓄積しても良い。効果に影響する。 支援に財務内容が関係する場合はメインバンクと組むことも重要。 事業承継サポートセンターのさらなる活用をして欲しい。
② 事業計画	20件	26件			
③ 事業承継計画	3件	3件			
合計	33件	33件			
6. 事業計画策定後の実施支援に関すること					
フォローアップ対象事業者数	33者	33者	重点支援先に対して、日々の巡回を通じたフォローアップが実施できた。重点支援先ごとに設定した目標の達成者数についても、目標数（11者）は達成できた。一方で、目標が達成できなかった事業所も多く、また目標数値に遠く及ばなかった事業所もある点、支援体制も含めて次年度の課題とする。	A	<ul style="list-style-type: none"> フォローアップの頻度が目標を上回っているのは高く評価できる。 寄り添う支援を今後も続けて欲しい。どこまで寄り添えノウハウを提供したかが重要である。 定性目標、定量目標があり、定量目標は達成後も経過を見ること。 報告の中でコロナ禍での経営難、新規事業への展開、販路拡大など、事業者のニーズに沿った支援ができていていると考える。
頻度（延べ回数）	246回	308回			
★ 目標達成者数	11者	11者			
7. 新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること					
① 展示即売会出展事業者	20者	0者	新たな展示会への出展支援（製造業等）に踏み込むことができたので、次年度以降も継続していきたい。一方、コロナ禍の影響により、展示即売会の未実施、また計画していた全ての展示会への出展支援ができなかった点、併せて出展支援者数が目標未達であった件を次年度の課題とする。新規取引先件数については、現在も商談継続中の案件もあるため、目標値以上の成果があったものと考えている。	B	<ul style="list-style-type: none"> 3-2『需要動向調査に関すること』と同様、コロナ禍の影響はあるが、数値目標には届いていないためB評価とする。 既に実施している事業所もあるが、マーケットを都市部と海外に目を向け、本格的にeコマースに取り組むことを推奨したい。
売上額/者	30,000円	0円			
② 市外展示会出展事業者	12者	6者			
新規取引/者	2件	2件			

A：目標を達成することができた(100%以上) B：目標を概ね達成することができた(70%~99%) C：目標を半分程度しか達成することができなかった(30%~69%) D：目標をほとんど達成することができなかった(30%未満)